

いわて生衛だより

編集・発行
(公財)岩手県生活衛生
営業指導センター
電話 019(624)6642
FAX 019(654)2741

公庫貸付団体連絡協議会を開催！



〔6月13日、於：盛岡市〕

平成28年6月13日、盛岡市において、日本政策金融公庫との懇談会を開催しました。

当日は、盛岡支店国民生活事業統轄、一関支店長、八戸支店長と、県内12生衛組合理事長等、約20人が参加し、活発な意見交換を行いました。

特に、震災から6年目を迎える沿岸被災地では、インフラ整備が進んできていることから、仮設店舗からの本設再開に向けた事業再構築、新たな資金需要等が行えるよう、関係者が一層連携して取り組むことを確認しました。

主 な 内 容

ごあいさつ.....	2
県民くらしの安全課から.....	3
組合だより.....	4
料理業、飲食業、理容、美容、旅館ホテル	
時の話題.....	6
平成28年度主な事業のご案内.....	7

日本政策金融公庫国民生活事業から...	8
平成28年度岩手県生活衛生営業指導	
センターの役員・評議員名簿	9
経営特別相談員配置一覧.....	9
岩手県へ要望書を提出.....	10
セイエイクイズに答えて景品をゲットしよう!...	10



就任のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター
理事長 小笠原 義彦

去る6月28日に開催されました理事会において、理事長に就任することとなりました。微力ではありますが、精一杯、理事長職を務めてまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて、生活衛生指導センターは、公益法人に移行して3年目を迎えておりますが、その業務内容は、社会環境の変化も相俟って、従来のものと比較にならないほど多岐に亘るようになっていきます。

沿岸被災地では、地域差はありますが、街づくり工事が進んで来ており、ここ数年、本設店舗建設がピークとなる状況を迎えています。

指導センターでは、一昨年度から始まった支援策

説明会や個別相談会を、今年度は回数を増やし、内容を一層充実していきたいと考えております。

また、理容組合が主体となって取り組んでいる地域活性化連携事業につきましては、当該事業が、高齢社会では、地域社会にとって有意義なものであることを踏まえ、指導センターとしても、全面的に企画支援を行っていくこととしております。

また、生活衛生営業は、潤いある県民生活には欠かすことのできないものであり、人と人との繋がりや文化的な側面も含め、より多くの方にその魅力を情報発信を行っていきたくと考えております。

このように、県民の目線に立ちながら、安全安心をもたらす生活衛生業の発展に邁進していきたくと思いますので、各組合並びに関係機関のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。



就任のごあいさつ

岩手県生活衛生同業組合中央会
会長 澤田 克司

6月13日開催の組合中央会理事会で、西部会長の後をお引き受けすることになりました。

生活衛生同業組合の皆様におかれましては、“いわて国体”を目前にし、店舗での衛生管理やおもてなしのセミナーなどに参加し、サービスの向上に努めておられると思います。

高齢化社会に対応しての各種出前型サービスのニーズも高まっており、今後、福祉施設などで、組合が連携してサービスを提供する地域活性化連携事業（モデル事業）は、益々重要なものになっていくと考えています。

また、理容師・美容師業務や「民泊サービス」

に関する規制改革が進められつつありますが、私どもは、消費者の方々に安全安心なサービスを心がけるという基本を大切にして、対応していく必要があると思われます。

一方では、各組合共通に、組合員数の減少や後継者不足といった課題もあるわけですが、“仲間の力”“地域への貢献”といった面で、本県の組合活動は活性化して来ており、今後も組合の役割が期待されております。

終わりに、大震災から5年を経過し、被災地での本設店舗建設が進められていますが、各組合でも、生活衛生営業指導センターの事業と連動し情報共有や相談支援などの面で多様な取り組みを展開しており、その役割は重要と考えております。

組合員の皆様の地域社会におけるご活躍を祈念して就任のご挨拶といたします。



ごあいさつ

岩手県環境生活部長

津軽石 昭彦

生活衛生関係営業に従事されている皆様には、日頃から本県の生活衛生行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、東日本大震災津波からの復旧・復興に際しましては、平成23年度から各生活衛生同業組合が連携し、継続して行ってきた活動を通し、多くの被災者の方々を癒すとともに、元気を取り戻すための大きな支えとなって頂いたこと、また、災害支援協定の締結により、社会貢献にも尽力されていることなど、深く敬意を表する次第であります。

岩手県では、今年を「本格復興完遂年」として本格復興を力強く推進するとともに、県民皆で力を合わせて自信と誇りを持って復興のゴール、さらにはその先の未来に向かって進んでいくことが

できるように改めて新「がんばろう！岩手」宣言を行ったところであります。

また、本年開催する「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」では、東日本大震災津波から今日まで、国内外の多くの皆様からご支援をいただいたことに対する感謝をお伝えするとともに、本県に昔から根付いている「おもてなしの心」で来県される方々をお迎えできるように、冬季大会に引き続き準備を進めております。

安全・安心に係る県民の意識が益々高まる中、県民の日常生活に大変深いかかわりのあるサービスや商品の提供を行っておられる生活衛生関係営業に対する期待と役割は一層大きくなっていくものと考えておりますので、皆様のこれまで以上の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、生活衛生関係営業の御発展と皆様の益々の御健勝を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

県民くらしの安全課から

県では、被災された方の、各種手続きの手数料について、今年度も引き続き免除します。

免除する主な手数料（環境生活部県民くらしの安全課関係）は次のとおりです。

免除期間は、平成29年3月31日までです。

手数料の名称	対象者	必 要 書 類
食品営業許可申請手数料	震災により被災された方 震災により失業された方	り災証明書等
公衆浴場・旅館業・興行場営業許可申請手数料		
旅館業営業承継申請手数料		
理容所・美容所・クリーニング所開設検査手数料		
製菓衛生師免許証再交付手数料	震災により免許等が流失したことにより再交付が必要な方	
調理師免許証再交付手数料		
クリーニング師免許証再交付手数料		

今年度の生活衛生関係営業の担当は以下のとおりです。

県民くらしの安全課

田中参事兼総括課長

生活衛生担当（TEL 019-629-5360、FAX 019-629-5279）

小澤生活衛生担当課長、熊谷主任主査、松川主任主査、小原主任、佐々木主任、佐藤主事

組合だより



「全国料理業岩手大会」 盛岡で開催

6月8～9日、「第104回全国料理業岩手大会」が盛岡市で開催されました。

8日は盛岡市内で、総会と料亭での前夜祭。9日は、午前中が平泉コースと盛岡わんこそばコースに分かれてのミニ観光。午後にはホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING で大会式典と懇親会が行われました。

式典では、当組合より盛田彰氏が「厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰」、沼里博氏が「中央会理事長感謝状」、田中茂樹氏が「全料連会長表彰」を受賞されました。

懇親会は、盛岡芸妓・ひよ妓の皆さんの祝舞で始まり、春日流鹿踊り、盛岡さんさ踊り清流の皆さんが見事な踊りで会場を魅了しました。最後は参加者から県組合員への温かなねぎらいの拍手の中、無事、すべての行事が終了しました。

不行き届きの点多々あったことと思いますが、県外の方に岩手の魅力を少しでも感じていただける機会になったことを願っております。

開催にあたり皆様からいただきました多大なるご協力とご支援に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。



“水・食・人”をテーマに 第54回全飲連全国富山県大会が開催される

5月25日(水)雄大な自然と新鮮な食を有する富山県で全国大会が開催されました。

全国から千人を超える飲食業に携わる組合員が一堂に会し、チンドン屋の賑やかな歓迎を受け、伝え継ぐふるさとの味「ます寿司」を味わって開会の時を待ちました。

大会では、“組合加盟店表示版を掲示し、組織力を生かした組合活動を推進しよう。”

“自主的な受動喫煙防止対策を推進しよう。”
“熊本地震で被災された関係組合員の一日も早い復興を全国組合一丸となって支援しよう”等々、熱い思いが次々に掲げられました。

300年の歴史を持つ富山の菓は食文化とも密接な関わりが有り、レトロなパッケージの菓の数々は懐かしさと共に夜の街の研修に強い味方となったのでは？

凜とした風格あるむぎや踊りや、最古の民謡こきりこ節など伝統ある文化を満喫し、市内電車等公共交通を軸とした高齢化社会に対応したまちづくりを散策したり、観光に足を延ばしたり、思い思いの富山を楽しみました。

表彰式では2名の方が受賞されました。

(一社)全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状

水 野 清 孝 (県理事・盛岡支部)

全飲連全国富山県大会会長表彰

藤 原 和 広 (県理事・盛岡支部)



第42回東北理容競技大会・理容 2016メッセージ東北大会・第62 回岩手県理容競技大会開催!!

平成28年7月18日(月)岩手県花巻温泉(ホテル千秋閣)において、東北理容競技大会が開催され、祝日という事もあり、沢山の応援団・観客が

来場され開会式がスタート。大会宣言、国歌斉唱に続いて大会会長そして湊正美大会実行委員長の挨拶があり、来賓祝辞、審査委員・監視委員の紹介、大会審査要項が説明され、岩手県代表山田支部の工藤寛己選手が力強い選手宣誓を行った。結果は、第3部門トレンドカット・メンズ・XYcode-E 出場の石橋慶佑選手が準優勝に、エキシビション部門：マスタースタイリストアワード出場の佐白洋子選手（山田支部）が、栄えある優勝を獲得！また、理容2016メッセージ東北大会出場の瀬川久和選手（紫波支部）が“女性の笑顔が花咲く理容室”を目指してと題して出場し、優勝！前日は、東北協議会理事会・東北講師会総会・大会前夜祭（歓迎夕食会）も開催され、多くの各県代表者、各企業の関係者が集い親睦を図り楽しいひと時となった。

11月21日(月)高知県で開催される全国大会には、当県からは第1部門：澁谷美穂選手、第2部門：工藤寛己選手、第3部門：石橋慶佑選手、エキシビション部門：裈屋一美選手と理容2016メッセージ部門：瀬川久和選手が出場予定！健闘を期待したい。



第40回通常総代会を開催

岩手県美容組合は、5月16日第40回通常総代会を開催し実質的な平成28年度の活動をスタートし

ました。

今年度は組織強化における加入促進を最重要課題として取り組むことが全会一致で決まりました。始めに6月～7月を一回目の強化月間として各支部でリストアップした非組合員へのアプローチを実施、その後も各支部の取り組みを参考に継続的に進めていく予定です。

又、昨年の組織強化委員会が出された既存組合員への様々なフォローについても強化の大事な要因として進めて参ります。

その他にも、組合員の福利厚生に関する共済制度の周知徹底や拡充、教育や事業の充実などが今までとは少し違った形での提案がなされ承認頂きました。

特に事業においては、美容師の社会的役割を踏まえて、環境問題や高齢者対応など、美容師が社会に対して果たすべき責任を改めて考え活動に繋げていくこととなりました。

以上の取り組みを全組合員が共通の認識としてとらえ取り組んでいきたいと思ひますし、復興を含めた美容師の地域での役割もしっかり果たして参りたいと思ひます。



全旅連全国大会 in 東京開催

式典終了後に「無許可宿泊施設撲滅総決起大会」を実施

全旅連の第94回全国大会が6月8日、東京・新宿区にて全国から組合員、業界関係者、来賓など約1300人が参集して盛大に開催されました。

第1部の「式典」では、熊本地震災害被災地への義援金贈呈のあと表彰式が行われ、続いて、「不法民泊を排除し、経営の安定と生産性の向上の達

成に向け、邁進する」とした大会宣言と、「これが速やかなる実現に向け邁進する」とした12項目にわたる決議を採択、そして次年度の開催地（石川県）の発表が行われました。

その後、第94回全国大会を、違法民泊の排除を強く訴え掛ける大会と位置付け、第2部として「無許可宿泊施設撲滅総決起大会」を実施しました。

大会では、宿泊客と地域の安心・安全が大前提として、まず今現在不法に行っている民泊の取り締まり強化を求める方針などを確認し、力強いシュプレヒコールをあげて大会を締めくくりました。

なお、式典の表彰式における岩手県組合の受賞

者は次のとおりです。（敬称略）

全旅連会長表彰 高 橋 三 男（盛岡支部）
栄えある受賞おめでとうございます。



時の話題

お客様との信頼感

中小企業診断士 宮 健

1. 生衛業の基本は「接客」

生衛業の本質は、人々の生活・衛生に関わることです。ですから、「接客」なしの事業展開は考えられません。特に、飲食、旅館・ホテル、理容・美容などは「接客業そのもの」と言っても過言ではありません。

接客の基本は、「相手に合わせること」です。そのことをあらためて認識したのは、つい最近、いつもお世話になっている「理容店」にお邪魔した時のことです。

椅子に腰かけて、顔見知りの女子従業員としばし世間話をしていたのですが、そのうちに突然眠気に襲われて、受け答えもしどろもどろになりました。その気配をいち早く察知した従業員が、話しかけるのを控えたのは言うまでもありません。「さすがベテランの腕の見せどころ!」と、感じ入ったものです。おかげで、しばし安らかな仮眠の時間をむさぼることができました。

お客様はある意味で「気分屋」ですから、たとえ眠くなくても、話をするのが煩わしいと感じる

ときもあります。目を閉じて、自分の世界に浸っていたときだってあります。そんなお客様の心の状態を察知して、臨機応変の対応をしてもらいたいというのが、偽らざる「顧客心理」です。

美容院には直接お世話になったことはないのですが、分かりませんが、多分、同じようなことだろうと思います。

2. お客様との信頼関係を築く

経営者や従業員にも、当然ながらいろいろな人がいます。あまり人と話すのが得意ではない（と思ひこんでいる）人もいます。その反対に、人と会話を交わすのが楽しみだと思っている人もいます。ことでしょう。

誤解してもらいたくないのは、「主役はお客様だ」ということです。相手の立場や心理状態などをいち早く察知して、「合わせる」ことを優先しなければなりません。相手に合わせるためには、日頃から知識や情報に敏感になるよう、鍛錬することが必要です。

一般論として、人間は自分の関心事に話題が及ぶと喜んでくれます。そうすると、会話が弾むこと必定です。なにも、難しい政治や経済の核心に触れる話をしなくても、「いま世の中で何が話題になっているか」程度のことは知っていて欲しいものです。

知識や教養を高める努力が、お客様との信頼関係を築く上で生きてきます。

平成28年度 主な事業のご案内

1 経営相談

生衛業者に対する経営、融資、税務、衛生、労務等の相談指導、利用者等の苦情相談に応じます。

相談指導体制：経営指導員（3名）、職員（1名）

経営特別相談員（75名）

2 地区生活衛生営業相談・指導

各地域に出かけ地区相談、連絡会議等を行います。

・地区連絡協議会

・保健所等の協力を得て、食品表示、衛生面での各種講習、健康づくり等研修会

3 生活衛生融資の相談と活用促進

長期返済で低利な日本政策金融公庫の貸付申込みの相談業務を行っています。

4 情報発信

・ホームページを活用して指導センターや生衛組合等の情報を発信します。

・広報紙「いわて生衛だより」を年2回（8月、1月）発行します。

5 後継者育成支援事業

若者の生衛業に対する就業を促進し、後継者の育成・確保を図ることを目的として出前型体験学習を実施します。今年度は、3箇所を予定しております（沿岸2箇所（小中学校等）、内陸部高校1箇所）。

6 標準営業約款（Sマーク）の登録事業

理容・美容・クリーニング・めん類・一般飲食店の5業種に設定されている「標準営業約款」について、約款登録の推進と消費者への周知を図ります。

7 クリーニング師等研修事業

クリーニング師・業務従事者は、消費者保護の観点からクリーニング業法により3年に1度資質向上のため、研修・講習を受けることになっています。今年度は、次のとおり開催します。

	開催年月日	会 場 名	所 在 地	予定人数
1	平成28年9月11日（日）	岩手県自治会館	盛岡市山王町4-1	120人
2	平成28年10月16日（日）	宮古地区合同庁舎	宮古市五月町1-20	60人
3	平成28年11月20日（日）	水沢地区センター	奥州市水沢区聖天85-2	80人

8 東日本大震災復興支援事業

被災生衛業者の支援策説明会等を実施します。

9 第28回岩手県生活衛生大会の開催

・期日：平成28年11月7日（月）

・場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

・内容：実践事例発表（12：20～）、式典（15：20～）、祝賀会（16：20～）

10 衛生水準の確保・向上事業

各生活衛生同業組合や行政など関係機関と連携し、衛生水準の維持、向上を図り、利用者に安全・安心なサービスを提供するための活動を実施します。

11 その他事業等

(1) 経営特別相談員関係

・養成講習会：6月27日（月）、3名受講しました。

・研 修 会：11月7日（月）、9時30分から盛岡市で開催予定です。

(2) 調査事業：景気動向等調査（年4回）、経営状況調査（年4回）を行います。

日本政策金融公庫 国民生活事業 融資制度のご案内

◆振興事業貸付◆

振興事業貸付は、振興計画の認定を受けた生活衛生同業組合の組合員の方にご利用いただける融資制度で、生活衛生融資の一般貸付よりも、融資条件（ご融資額、ご返済期間、利率等）が有利となっています。

	設備資金	運転資金
ご 融 資 額	1億5,000万円以内～7億2,000万円以内 (業種によって異なります)	5,700万円以内
利 率	特別利率A、特別利率B、特別利率C、基準利率	
ご 返 済 期 間	10年以内	7年以内
うち据置期間	2年以内	2年以内
保証人・担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。	

*ご利用にあたっては、生活衛生同業組合の長(組合の長から委任を受けた支部長または理事を含みます。)による「振興事業に係る資金証明書」が必要です。

*お使いみち、ご返済期間、担保の有無などによって異なる利率が適用されます。

*振興事業促進支援融資制度を適用した場合は、利率が更に年0.15%引き下げとなります(振興特利設備・振興運転資金のみ)。

◆生活衛生改善貸付◆

生活衛生関係の事業を営む小規模事業者^(注)で生活衛生同業組合等の長の推薦を受けた方が対象です。

	設備資金	運転資金
ご 融 資 額	2,000万円以内	
利 率	特別利率F	
ご 返 済 期 間	10年以内	7年以内
うち据置期間	2年以内	1年以内
保証人・担保	不要	

(注) 常時使用する従業員数が5人(旅館業および興行場営業は20人)以下の会社および個人をいいます。

◆設備資金貸付利率特例制度◆

被災地^(注)内において、雇用の維持または拡大を伴う設備投資を行う場合は、適用した融資制度に定める利率から年0.5%引き下げとなります。

(注) 東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律(平成23年法律第40号)第2条第3項に定める特定被災区域(岩手、宮城、福島)の3県は全域。青森、茨城、栃木、埼玉、千葉、新潟、長野の7県は一部)をいいます。

◆国の教育ローン◆ ～お子さまの入学資金などを必要とする皆さまを応援します～

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、一定の要件を満たす方が対象となります。

お使いみち	学校納付金、住居にかかる費用、教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用等
ご 融 資 額	お子さまお1人につき350万円以内
利 率	年1.9%【母子家庭・父子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は1.5%】固定金利(平成28年5月10日現在)
ご返済期間	15年以内【交通遺児家庭、母子家庭・父子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は18年以内】



日本政策金融公庫
国民生活事業

盛岡支店 019-623-4376
一関支店 0191-23-4157
八戸支店 0178-22-6274

平成28年度「岩手県生活衛生営業指導センター」の役員・評議員の方々を紹介します

■役 員

役職名	氏 名	所 属 等
代表理事理事長	小笠原義彦	飲 食 業 組 合 理 事 長
代表理事副理事長	湊 正美	理 容 組 合 理 事 長
専 務 理 事	下屋敷正樹	生活衛生営業指導センター
理 事	高橋 剛一	すし業組合専務理事
〃	川口 充	中華料理組合副理事長
〃	西部 邦彦	社交飲食業組合理事長
〃	岩館 政明	料理業組合副理事長
〃	竹村 武由	食 肉 組 合 専 務 理 事
〃	深澤 泉	美 容 業 組 合 理 事 長
〃	幾田 和実	興 行 組 合 副 理 事 長
〃	太田代洋一郎	旅館ホテル組合専務理事
〃	小川 格	公衆浴場業組合常務理事
〃	似鳥 博信	クリーニング組合副理事長
〃	岩渕 哲宏	県中小企業団体中央会
監 事	細川久美子	美 容 業 組 合 常 務 理 事
〃	藤原 順一	クリーニング組合専務理事

■評議員

所 属	役 職	氏 名
県民くらしの安全課	参事兼 総括課長	田中 耕平
盛岡市保健所	所長	高橋 清実
県中華料理生活衛生同業組合	理事長	坂 忠昭
県興行生活衛生同業組合	理事長	小暮 信人
日本政策金融公庫盛岡支店	国民生活事業統轄	佐藤 真
盛岡商工会議所	企業支援部長	高橋 晃
県商工会連合会	事務局長	熊谷 敏裕
県中小企業診断士協会	会長	宮 健
県獣医師会	食鳥検査員	白岩利恵子
県消費者団体連絡協議会	事務局長	磯田 朋子
県民生委員児童委員協議会	副会長	米田ハツエ
盛岡理容美容学園	理事長	高瀬 権

経営特別相談員配置一覧

平成28年8月1日現在

	すし業	中華料理	社交飲食	料理業	飲食業	食 肉	理 容	美 容	興 行	旅館ホテル	公衆浴場業	クリーニング	計
盛 岡	高橋 剛一	川口 充 東山 武志	中田盛樹 佐々木康光 浅岡浩樹	岩館政明 大村由里子	葛 勇 樹 藤原和広 蝦名紹功	高橋真智子 渡辺修司	関 正 明 菊池 葉子 秋篠京子 坂下里美 坂本弘幸	佐々木 靖 上山カツ子 村井敏子 金野民子 府金ユキ子 (岩手町)	高橋利男 中西栄三 幾田和実	田鎖壽夫 鳥居隆一		樋澤 律子	29
紫 波					小笠原和也 牛崎茂樹			沖田ゆかり					3
花 巻							細川砂百合	照井孝子					2
北 上	山下好昭	多田伸司								鎌倉 健		佐藤勝義	4
奥 州	安齋 実	伊藤隆志					鈴木康夫						3
一 関		佐々木六兵衛 菊池幸郎					佐藤洋一 千葉幸子 細川由香里 高橋 竜 小野寺宏行	卓地明美					8
宮 古		石曾根長福					黒田 豊						2
山 田					横田博安		糠盛真一						2
釜 石		池田恭也			藤井和幸		佐藤憲弘						3
遠 野							菊池靖志	佐々木ミエ					2
大船渡		鈴木 滋			足立徳郎 新沼崇久	胡口 穰	佐々木俊夫					新沼重男	6
陸前高田		小澤良幸 (花巻)			佐々木 浩		大坂 司	濱守民子					4
久 慈					大宮清一 小笠原ひとみ		鹿糠敏満			桑畑 博			4
二 戸	小林 明						向井雄一					工藤喜代治	3
一 戸													0
計	4	10	3	2	12	3	20	10	3	4	0	4	75

岩手県へ要望書を提出！



平成28年7月20日、岩手県環境生活部長、同副部長、県民くらしの安全課総括課長と、岩手県生活衛生同業組合の県内12組合の理事長等の懇談会を開催。

県民への衛生水準の確保・向上の観点から、活発な情報交換を行いました。

また、平成29年度予算等に関する要望書を、小笠原県指導センター理事長から、津軽石県環境生活部長に手交されました。

津軽石部長から、県民への安全・安心なサービスの提供、被災地での復興支援事業等に対し、御礼の言葉をいただきました。



セイエイクイズに答えて景品をゲットしよう！



生衛業界をPRするために、今年度はセイエイクイズを出題します。

- ハガキ、FAX、Eメールのいずれかに全回答及び住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、10月31日(月)までにご応募ください。
- 全問正解者から抽選で5名の方に、景品（県産品）を送付いたします。
- 当選は発送をもって代えさせていただきます。（抽選日：11月7日(月)生活衛生大会にて）

応募先

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター セイエイクイズ係
〒020-0883 盛岡市志家町3-13 県美容会館内
TEL: 019-624-6642 FAX: 019-654-2741
E-mail: iwatecenter@seiei.or.jp

Q1 「生活衛生同業組合は岩手県にいくつあるでしょう？」

ヒント：1ページ目に書いてあるかも？！



Q2 「食中毒の原因で、件数・患者数で最も多いものは何によるものでしょうか？」

ヒント：〇〇ウイルス



答えは次号（1月発行）およびHP(11月中旬：生活衛生大会後)に掲載します。